

多彩な目でみた

農業祭



★ ★ ★

めざましい本県農政10年
の歩みをたどつて……

戦後の混迷からすでに10余年、この間県政の歩みは第1次、第2次の産業振興計画から計画建設へと移行し、施策の方向づけと県政のたゆまざる努力が、いま県経済のめざましい発展となつて現れつゝあります。

これに伴つて、農業の発展はいつたいどのような推移を辿つたのでしょうか—では、こんど移転そして新装なつた県農業試験場の落成と農業改良普及事業10周年とを記念して、昨年(11月27日から30日まで)はなばなく開催した農業祭の充実した内容を、いまから皆さんといつしよに目で追つてみたいと思います。



上段左上・近代農業のホープでは何といつても早期栽培、土地改良。会場にはいろいろの角度から、楽しくわかる図解や展示品がぎつしり飾られた。

左下・肥料設計の問題も大切なもの。各メーカーの現物見本や資料も賑やかに……

右上・水産関係の展示室。

右下これからの農村文化は生活改善から…
衣、食、住にわたつて、豊富な実験資料は好評を得た……

下・賑やかな天幕をめぐらして農機具の展示。又、会場では機具の操作や性能の実験などが行われた。



左上・県農業発展の足あとが一目でわかる総合展示室



左下・人気を呼んだ新養蚕のパノラマ



右下・式場にそゝり立つ美しい塔……

